

堀切二丁目西町会々員予定行動一覽

実際の災害時この様な行動がとれるかは疑問であるが各自の役割により最小限の被害に抑えよう

時間	住民行動	班長・副班長行動	地域部長・副部長行動	町会幹部行動	時間
0分	地震発生 * グラツときたら火を消す * 自分を守り家族の安全確認 * 避難出口の確保 * 火が出たら初期消火 * ガスの元栓・電気のブレーカーを停止 * 最小限の荷物を持ち → 自宅脱出 (落下物に注意)	地震発生 * グラツときたら火を消す * 自分を守り家族の安全確認 * 避難出口の確保 * 火が出たら初期消火 * ガスの元栓・電気のブレーカーを停止 * 最小限の荷物を持ち → 自宅脱出 (落下物に注意)	地震発生 * グラツときたら火を消す * 自分を守り家族の安全確認 * 避難出口の確保 * 火が出たら初期消火 * ガスの元栓・電気のブレーカーを停止 * 最小限の荷物を持ち → 自宅脱出 (落下物に注意)	地震発生 * グラツときたら火を消す * 自分を守り家族の安全確認 * 避難出口の確保 * 火が出たら初期消火 * ガスの元栓・電気のブレーカーを停止 * 最小限の荷物を持ち → 自宅脱出 (落下物に注意)	0分
15分以内	* 班内一時避難連絡場所集合 * 家族の状況及び自宅の被害の有無を班長に報告 * となり近所の状況を把握 (声を出し合い確認をする)	* 班内一時避難連絡場所集合 * 班長・副班長の集合確認 * 報告書作成準備 * 住民点呼 確認 * 班長は班長連絡場所に向かう (この段階では班長連絡場所の確認) * 班内報告書1作成 開始	* 地域部長・副部長は班長連絡場所集合 * 地域部長・副部長の集合確認 * 班長連絡場所を決定 * 報告書作成準備 * 地域部長は防災本部に向かう (この段階では防災本部場所の確認) (仮設病院設置予定場所が隣接している地域部長は安全性有無確認し報告)	* 防災役員本部集合 (防災本部場所を決定) * 防災本部開設 * 防災会議開始 (防災本部員は報告書作成準備) 同時期 * 保護者不在児童保護 開始	15分以内
20分以内	* となり近所の状況を把握 火災発生時は消火活動や救助活動も行う	* 班長は報告書1を班長連絡場所に届け 班内状況を報告	* 班長連絡場所にて班長会召集し班内状況を報告 1回目	* 防災本部は応援要員を準備 * 仮設病院場所決定 * 仮設病院設置準備	20分以内
25分以内	* 消火活動・救助活動を続ける * その後の家族の状況及び自宅の被害の有無を班長に報告 消火活動を最優先	* 班内報告書2 作成開始	* 部長は部長報告書1を防災本部に届け各部内状況を報告	* 防災本部は第一次応援要員派遣 * 仮設病院設置 * 地域部長召集 1回目 仮設病院場所決定各地域部長に報告 その他 町会の情報があれば報告 * 各報告書まとめ 開始	25分以内
30分以内	* 消火活動・救助活動を続ける 消火活動を最優先 隣接地域への協力	* 班内報告書2 作成 状況によっては被害が大きい地域は直接、班長が防災本部に応援要請をする	* 班長連絡場所にて班長会召集し班内状況を報告 2回目 仮設病院場所決定を各班長に報告 その他 町会の情報があれば報告 * 部長報告書2 作成開始	* 防災地図に状況を記入 * 防災名簿に人的被害状況を記入 * 防災本部は避難場所と避難路を検討 情報収集 状況によっては連絡がとれない地域は防災本部より連絡要員を出す	30分以内
35分以内	* 消火活動・救助活動を続ける	* 仮設病院場所決定を班内住民に報告 (伝言により口答で伝える) * 被害が少ない班の班長は隣接する班へ住民協力を指示する	* 部長報告書2 作成 状況によっては連絡がとれない班は部長・副部長が自ら連絡をとる	* 防災本部は第二次応援要員派遣 * おおまかな情報収集 (町の周辺・避難場所・学校)	35分以内
40分以内	* 消火活動・救助活動を続ける		* 部長は部長報告書2を防災本部に届け各部内状況を報告 * 避難場所を確認	* 防災本部は避難場所を決定 * 地域部長召集 2回目 * 避難場所本部要員は避難場所に向かい本部開設準備	40分以内
60分以内	* 消火活動・救助活動を続ける 避難場所の説明と報告を受ける 避難場所へ移動準備	* 班長連絡場所にて班長会召集し班内状況を報告 3回目 避難場所の説明と報告 (伝言により口答で伝える)	* 班長連絡場所にて班長会召集し班内状況を報告 3回目 避難場所の説明と報告	* 防災本部は第三次応援要員派遣 * 状況によっては連絡がとれない地域は防災本部より連絡要員を出す * 堀切小学校へ役員派遣 保護者不在児童保護	60分以内
90分以内	* すみやかに避難場所へ移動開始 火災延焼中の為、消火活動または、救助活動に従事する者は班長に報告し活動を続ける。ただし、二次災害には十分に注意する事	* 班長は、すみやかに避難場所へ誘導必ず班ごとに団体行動 * 班長は、すみやかに避難場所にて報告書3を作成し地域部長に提出 * 班長または副班長のどちらかは、避難誘導完了後、今一度、町に戻り防災本部に行く * 戻る際は、地域部長とともに団体行動	* 部長は、すみやかに避難場所で班をまとめる * 部長は、すみやかに避難場所にて報告書3を作成し避難場所本部に提出 * 部長または副部長のどちらかは、避難誘導完了後、今一度、町に戻り防災本部に行く * 戻る際は、各班長とともに団体行動	* 避難場所本部要員は避難場所に本部開設 * 防災本部は脱出後の町の監視し二次災害防止措置 * 防災本部は延焼地区に応援要員派遣 * 避難場所本部要員は避難場所にて住民調査開始 * 避難場所本部要員はボランティアの募集開始 (2時間後位から)	90分以内

基本的な時間が記入されているが状況に応じ多少の時間は変わります